

人気菓子に異物混入



人気菓子の「ラッキーマイマヨ」(株式会社三真) 一個100円の中に約2cmのネジが混入している事が発生した。事案が起きたのは2021年12月14日(火)夜、WT氏がスナック菓子を物色、2つあった「ラッキーマイマヨ」のうち賞味期限が早い方を選ぶ。「石合光昭の世界ネコ歩き」を鑑賞しながら「ラッキーマイマヨ」を食べた際、袋に入った色鮮やかなお菓子の黒い物体に気がつき「ヤバイ!」と叫ぶ。ネジは2センチほどの大きさと少し錆びており、ネジにはしっかりとお菓子の工場の製造過程で混入したと見

られる。翌朝12月15日(水)問題の商品パッケージの裏に記載があった「株式会社三真 千葉工場」に連絡。謝罪等はなく「ネジですか?ネジですか?確認するので送ってください」とかなり動揺していた様子。その日のうちに梱包、ヤマト運輸にて千葉工場へ着払いで発送。翌12月16日(木)午前前方に荷物が届く。その日は連絡なく、翌12月17日(金)連絡が無かった為、昼に消費者ホットラインに連絡。「事案の商品は発送できないため、問題の商品は発送しないでもらいたかった」とのこと。続いて三真の本社の方へ問い合わせることにした。ネジ混入の件は伝わっていないようだがまた一から説明する。本社から千葉工場へ確認してもらい

折り返し。現段階では金属探知機の誤作動による混入だと言うこと。明日着で報告書とお詫びのお菓子を送ったとのこと。



て電話と同じ内容の報告書1枚。以上が12月18日現在の状況。インスタのストーリーにも随時記載。確かに「100円の商品、たかがネジ1本。抜けた入ったで...」とは思う一方で先方との危機感の違いが怖いところ。他社も含国民生活センターには同様の問い合わせが年に300件強はあるらしい。ニュースになるのはSNSで拡散してしまった中の一部ということになる。三真の工場のラインが今日も稼働している以上、一体このネジが何の?どの?部品のなかくらいはしっかりとやってもらいたいと思った。提供する側の消費者を不安にさせるような経営形態は如何なものかと思う。要するにすべて誠意の問題である。

白水新聞

2021年(令和3年)
12月21日
号外

SMC
www.carnation.jp



「白と水色のカーネーション」は2013年7月から始めたポッドキャスト番組です。色々あって今は「日常徒然」となりました。100年先の雑誌を目指しています。ウェブにてコラムなども掲載しています。

MZ (まんず)

無職

同じ種類のスポンを履き続ける男。
趣味: 徘徊、snow、パワサカ

T @ryota_suzuki

WT (ダブルティー)

無職

リアル録スタイル。ガチャガチャ
趣味: ダンス、購入品紹介

T @FnbOomk



宇宙なう
宇宙100 やってみたいコト

「死んだ父を探しに行く(真顔で)」



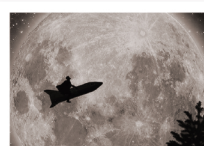
夢を見たんだ。

夢であってほしい光景。

「良太が言ってたから」ということで、なんと母と祖母が熱海のあの宗教団体施設MOA美術館に行ってしまう。「あそこは天国に一番近い場所」とかなり熱っぽく話していた。

下北沢 アソビイロ

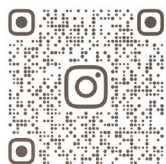
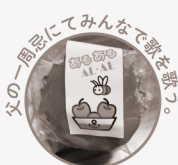
下北沢の恋人たちが、たまに
好きそうなアンニュイなモノ



#MZ しか勝たん

あとがき

お久しぶりです。だいぶ開いてしまったPDFのこの新聞。その間ポッドキャストの番組も「日常徒然」に名前も変わりました。2021年ポッドキャスト関連不定期配信になってしまいましたが、面白いことを共有すべく、やるときはやるので引き続きよろしくお願ひします。宇宙よりMZ。



SMNCARNATION

M-1も良いけど我々にはP-1があるじゃない。そう、ポッドキャストワングランプリね。

